

## 議事録

件名	明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会 第2回 地域活性化検討専門部会
日時	平成26年9月24日(水)10:00~11:45
場所	川崎市麻生区役所 4階 会議室
出席者	明治大学黒川農場 藤原特任教授 黒川観光農業振興会 坂本会長 黒川町会 熊沢副会長 川崎市経済労働局産業振興部工業振興課 島野 川崎市経済労働局農業振興センター農業振興課 木田農政係長 川崎市経済労働局農業振興センター農地課 古山主任 建設緑政局緑政部みどりの協働推進課 青柳係長 川崎市麻生区役所道路公園センター整備課 高橋課長 川崎市麻生区役所企画課 鈴木課長、蛭川課長補佐、白石係長、麻生 コンサルタント(URリンクージ 正司主幹、遠藤課長補佐、河西課長補佐)
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回地域活性化検討専門部会 次第</li> <li>・第1回地域活性化検討専門部会 座席表</li> <li>・第1回地域活性化検討専門部会 メンバー表</li> <li>・地域活性化検討専門部会 第2回専門部会 説明資料(案)</li> <li>・地域コミュニティ農園ワークショップ資料</li> </ul>
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度の活動報告(中間報告)</li> <li>・収穫祭との連携</li> <li>・農と環境を活かしたまちづくり</li> <li>・平成27年度のデザイン祭(プレ)について</li> </ul>

### 1. 開会のあいさつ (麻生区)

### 2. 平成26年度の活動報告(中間報告)及び収穫祭との連携

#### 〈活動報告と収穫祭との連携についての資料説明〉

**【座長】** P10の菜の花プロジェクトについて、今後黒川農場も協力させていただくことに決定し、試行的に栽培することとした。次年度以降については、作業負担等を見た上で検討したい。

**【観光農業振興】** 菜種はどのくらいの量が搾れたのか。

**【麻生区】** 菜の花プロジェクトの菜種等の収穫量だが、鈴木さんの所で28キロ菜種が、10.8キロ、約3割が菜種油になった。近隣で菜種を搾る機械が無くて、福島でやっていたので、そちらに菜種を送って搾ってきた。

**【観光農業振興】** 子どもの頃は、鶴川と稲城で1軒ずつ油を搾るところがあった。

**【麻生区】** 絞った菜種油で、スイーツ作りを行っている。匂いも結構違う。この間試食会を行った時、ドレッシングにすると美味しかった。

**【座長】** 油粕も肥料として回収しているのか。

**【麻生区】** 油粕は、300キロ送って、20キロ分の油粕については次の圃場の方に移して使っていくという流れになっている。

- 【農業振興会】 工場の費用はどのぐらいかかるのか。
- 【麻生区】 搾ってもらった価格は2,3万だったと思う。単価を考えると売れない
- 【農業振興課】 P10で遊休地や水路を使ってとあるが、実際の栽培は農家にしてもらっているのか、遊休地を使わせてもらっているのか。
- 【麻生区】 日常的なメンテナンス部分も含め農業者の協力を得てやっている。
- 【農業振興課】 種は販売されるのか、無償で提供されるのか。
- 【麻生区】 種を購入する費用は出せるが、搾った後の油を販売するとなると、難しい。農業者の協力を得て、土地を無償でお借りしているので、金銭的な対価を回すような仕組みも併せて考えていかななくてはいけない。
- 【黒川町会】 P7・8・9の食農イベント等に参加されている方が限られている気がする。
- 【麻生区】 ダンボールコンポスト講習会は会議室で行い、参加者20組と言っても親子なので、いっぱいである。エコクッキングは調理室で行い、13組でも人数としては30人で、調理器具も限られており、いっぱいである。数字で見ると少ないが大盛況で、部屋は満杯状態になっている。あとは回数を増やす事はできる。
- 【農業振興課】 グリーンツーリズムでホームページを新たに作るのか。
- 【麻生区】 農地課の方で作っている。黒川地区で行った内容については、新HPで紹介する形で考えている。例えば、P9 明治大学黒川農場と連携したグリーンツーリズムの内容は載せていきたい。
- 【農地課】 P29のアンケート調査だが、去年行った市民向けのアンケートを今年もやるという形なのか。
- 【麻生区】 そうである。
- 【座長】 P21に拡充になっているのがスイーツレシピ作りで、終了するものがバスツアーと禅師丸柿のイベント。それ以外は継続となっているが、この辺りをもっと強化したいというものがあれば、承りたい。
- 【麻生区】 収穫祭連携イベントのさつまいも掘り取り体験は、今後農家の方と話をし、もっと拡大していこうと考えている。
- 【農地課】 黒川東地区で行う芋掘りと連携しているということか。
- 【麻生区】 そうである。今年は時期が悪く、もう少し早めにと言われていたので、調整していきたい。
- 【農業振興課】 バス代だが、事故が多くなっていることもあり高くなっていると聞いているが、麻生区のバスツアーの参加費はいくらか。
- 【麻生区】 参加費は500円ぐらい。バスツアーのバスがバイオディーゼル燃料を使っていて廃油からできた燃料でやっている。
- 【農地課】 保険料みたいなものか。
- 【麻生区】 そうである。

### 3. 農と環境を活かしたまちづくり黒川地区基本計画(案)

#### <農と環境を活かしたまちづくり黒川地区基本計画(案)についての資料説明>

- 【農業振興課】 10年間の農業振興基本計画が終りを迎え、次期農業振興計画の策定ということで懇談会を開いて案を検討している。現計画は市民目線で見たと「農」という取り組みで、多面的な機能をもっと活かしていく方向になったが、次期の農業振興基本計画はそれ

を見直して、農業の生業の方に軸足を戻す方向にしている。その背景としては、麻生区や教育委員会での取組みから、今までは別々にやっていたのを、市全体で見ている。今後、棲み分けをご相談させて頂こうと思う。

【麻生区】 経済労働局の川崎農の新生プランは、こちらの基本計画の上位計画と位置付けている。それと建設緑政局の緑の実施計画も上位計画として、組み立てていく形になっている。実施する内容については、上位計画と合せていきたい。本年度はできないという話であったが。

【農業振興課】 今年度は案をつくり、来年度は政調会議、パブリックコメントをやっていく予定である。

【麻生区】 こちらの基本計画は今年度中に作るようになっている。連携は取りたいと思っている。

【工業振興課】 先日、小田急電鉄と打合せする機会があり、黒川駅前の更地とマイコンシティ側商業施設の一体的な開発計画を考えているようで、ちょうど明治大学の黒川農場やセレスアモスが近くにあるので、できれば農に関連するコンセプトとした商業施設を作ろうと考えているとのことである。まだ検討段階で具体的な話はないが、駅前の開発ということで、周辺や沿線の方々にも集まってもらえるような商業施設を考えているそうである。

【麻生区】 こちらから小田急電鉄に本計画を説明に上がりたい。駅前の空き地を、デザイン祭の時に利用させていただければありがたい。

【座長】 小田急電鉄に協力して頂ければ、大きな一歩になるのではないかと。

#### 4. 平成27年度デザイン祭(プレ)について

##### 〈資料説明〉

【座長】 デザイン祭という新しい用語が出てきているわけだが、こういうことをやる場合、地元が大変なところが多い。そういったこともあり、P39・40 に地元の方々を楽しめるということを入れている。

【農業振興会】 茨城県桜川市で長い事やっている。

【麻生区】 この案が出てきたのは、里地里山部会の方で桜川市の例をもとにして、黒川でもやったほうがいいのかということになった。

【農業振興会】 一度視察に行ったことがある。

【麻生区】 ただ作品を置くだけでなく、取り組んでいる内容をまとめて集大成となるような形にしたいと思っている。先程、小田急電鉄の話が出ていたが、デザイン祭のどこかの土日の中で、会場として駅前の広場を使わせてもらえれば、ひとつの会場になるのではないかと。

【座長】 基本的なデザイン祭の案を、10月中旬ぐらい迄にはまとめるということで、今日のご意見がかなり重要となる。

【黒川町会】 地元の方々と楽しむとあるが、どちらかという対立してしまう気がする。遊びに来る人は楽しんで帰るけど、一緒に楽しむというはどういうことになるのか。

【みどりの協働推進課】 里地里山部会の方でその辺も検討しているが、散策路の中に子供たちに協力してもらい、注意喚起のサインを作ってもらおう。その時に「ゴミ捨てるな」とか強い言葉でアピールするのではなく、「緑をいつもきれいにしてくれてありがとう」とか、逆の捨てにくい環境づくり、散策路周辺のゴミを減らしていく、またマナーアップを図っていくことをしていきたいと思う。

- 【黒川町会】 小さい子供たちの絵だといふと思う。
- 【みどりの協働推進課】 そういふ捨てにくい環境づくりをしてきたい。
- 【麻生区】 ウォーキングラリーをやる時も、ゴミ拾いを併せてやろうと考えている。
- 【黒川町会】 足跡があつて、どうしたのかなと思つて見てみると、2, 3本農作物が倒れている。写真を撮る時に三脚を置いたりして、近づきたいから、足で踏みつけられる。気持ちは分かるとはいへ、その後直せばいいのだが。
- 【座長】 不法投棄される場所は固定されているのか。
- 【みどりの協働推進課】 2カ所ほどカメラが設置されている。
- 【黒川町会】 個人で設置することもできるが、サイン表示だけでは不安なところもある。
- 【農業振興課】 P43の農産物デザインとあるが、大変いいことだと思ふ。例えば、黒川地区だけではなく、商店街の和菓子屋か洋菓子屋とかになるかわからないが、そういった販売までつなげていくイメージなのか。
- 【座長】 これは黒川地区の取組みだが、麻生区で柿生のケーキ屋に行つたり、売れば岡上に行つたりしても構わないと思ふ。黒川地区の取組みであることは念頭に入れてやりたい。
- 【農業振興課】 せっかくそこで開発されたものなので、地元の商店街の振興に役立てばいいと思ふ。
- 【座長】 かなり盛りだくさんの内容で、実際にそれぞれが動かそうとしているので大変だと思ふ。
- 【麻生区】 来年行ふのだが、プレとして全部一度にやるのではなく、可能な範囲でと考えているので、様子を見ながら徐々に育てていく。今書いてあることを全部やろうとすると、初めてのことでなかなか難しい。プレという形で試行的にやつていく。あまりハードルを上げてしまうと、最初から挫いてしまい大変だと思ふ。
- 【農業振興会】 お酒のことだが、純米を作る時に米を半分以上削る。その粉を川崎のベーカリー組合に提供して、試験的に商品開発したことがある。今は辞めてしまつたが、粉は売つていふと思ふ。かなり細かく削るので、結構ロスが出て捨てていたが、2次加工していた。
- 【座長】 デザイン作品を里山に置くことは、里山の所有者は問題ないのか。
- 【農業振興会】 市が持っているところもあるし、民間でも協力してくれる所は、たぶんいふと思ふ。
- 【座長】 大学の連携とあるが、アートは作つてくれそうな状況なのか。
- 【麻生区】 和光大学の芸術学部をお願いしようと思つている。麻生区の六大学連携として麻生区で会議を持っているので、その中で進めていきたいと思つている。和光大学だけではなく、昭和音楽大学はコンサートをやってくれるし、日本映画大学は映像関係で風景を映すなどいろいろと協力してもらおうと思つている。麻生区でも様々な財産を持っているので、うまく活用したいと思つている。
- 【座長】 蚕関係中心の古い農器具の展示や映像関係で考えられないかとあつたが。
- 【農地課】 農器具は農家に聞いてあればいいが、無ければ寄付された農機具があるので、持つてくることも可能かと思ふ。
- 【麻生区】 竹炭づくりをすると、切つたりする作業があるが。
- 【農業振興会】 窯がないと、お金がかかる。ドラム缶でやるということもあるが。
- 【麻生区】 青少年の家でやつていたように思ふ。
- 【農業振興会】 早野には窯があつたはず。
- 【麻生区】 出来る方法を考える。

【座長】 実施するにあたって予算の確定はいつごろか。

【麻生区】 11月頃なので、今日検討した結果を第2回協議会にて決定し、それをもって予算をお願いする。緊急で財政抑制を受けており、来年度予算は厳しい状況だが、こちらの取組みは去年も既に実施することで認められているので、予算を取りに行きたい。

## 5. まとめ

【座長】 今日では平成26年度活動報告を頂いた上で、これからどういう活動をするか、将来的なデザイン祭についてのイメージを頂いた。現状の動きは全く問題なく、皆さん肯定して頂いた上で、目前に近づいている黒川農場の収穫祭とのリンクを今後検討を詰めていきたいと思う。その延長線として、黒川農場の収穫祭の時期に合わせた形で将来的なデザイン祭というものに取り組みたいということが確認された。今後、個々にこういうものを行動していくにあたっては、予想以上に大変なものが出てくると思うし、地元の人と密に連携していかないといけないので、地元の人に嫌われるようなことをやってはいけないと思う。その辺りを、交流会や会議を通して十分して頂いて、進めて頂ければと思う。とりわけ、総括するような内容も無いが、黒川農場の収穫祭を盛り上げて次に繋げていきたいと思う。

## 6. その他

【企画課】 それでは第2回黒川地域連携協議会は、20日に行う予定になっており、本日ご議論頂いた内容については、こちらの方でも報告をさせて頂く。

今年度の地域活性化検討専門部会は終わりとなり、次回については来年度に入ってから開催させていただきたい。途中で報告等あれば、お知らせさせて頂く。

## 7. 閉会

【企画課】 それでは以上で終了でございます。ありがとうございました。

以 上